

- ① 札幌支部奨学生のお話を聞く会
- ② 国際交流事業 in 札幌（1月16日開催）の報告と感想・反省
- ③ ZOOM 勉強会

① 第10回札幌支部奨学生阿部結希さんのお話を聞く会

堀内支部長から開催のご挨拶の後、奨学生担当の出口副支部長より表彰状、奨学金贈呈についてのご連絡、第十回札幌支部奨学生 阿部結希さんのご紹介がありました。

阿部さんは、北海道大学大学院医学院 博士課程4年在学。
北大病院の外来、外勤、研究活動をなさっています。



〈研究テーマ〉

「慢性気道疾患の臨床経過・予後に対する経年変化データの影響に関する研究」

〈研究内容〉

慢性気道疾患の分野においては、各種バイオマーカー（臨床的指標）の変動が避けられず、ベースライン一度ではなく、複数回の測定が重要な意義を持つ。本研究では、呼気一酸化窒素濃度（FeNO）の経年変化と臨床経過の関連について検討。慢性気道疾患の長期管理において、新たな診療指標を見出し、気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患診療の発展に貢献したい。

また、阿部さんは育児に携わる医師・大学院生という立場から、北海道大学病院 男女共同参画推進事業の活動に携わっておられる。女性医師を中心に就労環境に関するアンケート調査を行い学会で報告、問題点の解決に尽力された。医師自身のライフ・ワークバランスも重視した多様な働き方を創り出し、質の高い医療が受けられる社会を築くため貢献したいと考えておられる。

お忙しい中、例会でお話し下さるために、きれいで見やすい資料を沢山準備頂いた。若々しいお姿を拝見して、今後益々ご活躍されることを願った。

② 「国際交流事業 in 札幌」の報告と感想・反省

この企画は本部の文化交流事業として採用されたため、全国の会員が参加した。札幌支部では、初めて実施、そして大成功だった。

担当の野寄国際委員長からの報告後、参加した支部会員が感想を述べた。堀内支部長、野寄委員長の企画段階からのご労苦に対し、支部会員から、感謝の言葉が相次いだ。

この事業に関するまとめは、JAUW 会報No.273、札幌支部ホームページ、JAUW SAPPORO 198 号に掲載されている。

③ ZOOM 勉強会

本年度は、堀内支部長のご指導のもと、ZOOM の勉強会、練習会が何度か開催された。今回は、事前に丁寧なパワポの資料を沢山送って頂き、勉強会開始。

- (1) ZOOM 画面表示とサイズ調整
- (2) ZOOM 画面下のツールバーの使い方
- (3) 画面共有の練習

ここで時間となり、次回をお楽しみに、閉会となった。

研修・文化委員会担当 参加者 10 名
(関川 正美 記)